

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティスクール			
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～	令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～	令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別学習、パソコン学習に特化している。	・個別学習では、学校の宿題やドリルを優先的に進めるよう支援しております。また、一人ひとりの学習状況や理解度に応じたプリントを用意し、苦手分野の克服を図るとともに、得意分野をさらに伸ばしていけるよう取り組んでおります。 ・パソコン学習では、独自のタイピングソフトを導入し基礎的な入力練習を行っております。加えてAdobe Illustratorなどの専門ソフトを使用し段階的なカリキュラムに沿って実践的な学習に取り組んでおります。	・個別学習では、算数や国語の教材をより充実させ、一人ひとりの学習状況や理解度に応じた教材を提供してまいります。また、クロスワードなどの課題を取り入れることで、語彙力や思考力の向上を図ることができるような取り組みを行ってまいります。 ・パソコン学習では、インターネットを安全かつ適切に利用するためのネットリテラシーについて学ぶ機会を設けるとともに、必要な情報を効率的に収集できるような検索方法や情報の見極め方など、サーチ能力を身に付けられるような取り組みを行ってまいります。
2	・個別支援計画や日々の支援について、保護者様に理解を得られている。	・アセスメントについては、面談や書面により必ず実施し、ご本人の状況や課題の把握に努めております。 ・日々の支援の中で変化が見られた際には、送迎時やお迎えの際にその様子や気づきを保護者様へお伝えしております。あわせて、ご相談やご心配な点がある場合には、速やかに対応できるよう心掛けております。 ・今後も保護者様にご満足いただけるよう、日々の支援の充実にも努めてまいります。	・継続的にアセスメントや面談を実施し、ご本人の状況や課題について保護者様と共通認識を図るよう努めてまいります。 ・日々の支援の中で得られた気づきや、保護者様からのご相談に対して適切かつ明確な対応ができるよう、支援の質の向上にも努めてまいります。
3	・支援の方法など、職員ミーティングで共有して把握・決定している。	・日々の支援で気になったことなどは、連絡ツールで報告を行い、翌朝の職員ミーティングで支援の方法や改善点について話し合っています。	・モニタリングの際にこれまでの支援内容を振り返り、次回の個別支援計画の策定に活かしてまいります。 ・職員間で個別支援計画に関する共通認識を深め、より一貫性のある支援が提供できるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・連絡	・学校ごとの短縮日課における下校時間が、正確に把握できていない場合がございます。今後は、学校との円滑な受け渡しが行えるよう、下校時間について正確に把握することが必要です。 ・利用日数が少ないご家庭に対しても、連絡事項やお便りの配布漏れが生じないよう、十分に配慮する必要があります。	・保護者様には、短縮日課に関するお便りをご共有いただき、下校時間を正確に把握できるよう努めてまいります。 ・利用回数が少ないご家庭に対しては、連絡ツールの活用や郵送によるやり取りなど、連絡やお便りの配布方法に工夫を凝らし、確実に情報をお届けできるよう対応してまいります。
2	・事業所内の住環境	・当教室はマンションの一室を使用しているため、バリアフリー化や設備の拡張には制約がございます。その中でも、安全に通っていただけの教室環境の整備に努める必要があります。 ・個別学習とパソコン学習の間には移動が発生するため、移動時の安全確保や円滑な学習へのつなぎ方についても配慮してまいります。	・設備の拡張などハード面での改善は難しいものの、教室内の動線を確保し、整理整頓を徹底することで、死角が生まれないよう物の配置に配慮いたします。 ・マンションの住人の方々に迷惑が掛からないよう、移動の際は一列に並んで静かに行動するよう声掛けを行い、見守りを徹底いたします。 ・将来的には事業所の移転も視野に入れ、安全かつ快適な学習環境の整備について検討してまいります。
3	・集団行動	・学習に特化している反面、集団行動を行う機会が限られております。加えて、事業所内には集団活動を行う十分なスペースがない状況です。	・土曜日のダンスカリキュラムや課外活動など、集団行動を中心としたカリキュラムへの参加を促せるよう、保護者様への案内を行ってまいります。また、時間に余裕がある際には、近隣の公園などに出向き、体を動かしたり、集団行動に取り組める環境を提供できるよう努めてまいります。